

1. 科目名 (単位数)	児童生徒指導論 (進路指導を含む) (中等) (2 単位)	3. 科目番号	SSMP2448 SNMP2448 SCMP2448 SBMP2448 EDTS2106 EDTS2306
2. 授業担当教員	攪上 哲夫		
4. 授業形態	講義、グループワーク、事例研究、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本科目の目的は、学校における生徒指導の意義・理論及び方法を理解した上で、他の教職員や関係機関と連携しながら組織的に生徒指導を進めていくために必要な知識・技能や素養を身に付けることである。また、進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を理解した上で、児童生徒の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育むために必要な知識・技能や素養を身に付けることである。</p> <p>さらに、個別の課題を抱える児童生徒に対する指導のあり方について、事例をとおして理解を深め、現場で役立つ理論的・実践的なセンスや能力を養うことを目指す。</p>		
8. 学習目標	<p>本科目の目的を達成するために、以下の到達目標を設定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイドンスの機能の充実による生徒指導の意義・役割について理解する。 2. 生徒指導 (教育相談を含む) の進め方や生徒指導の方法を理解する。 3. 進路指導の意義・方法及びキャリア教育のねらい・進め方について理解する。 4. 生徒指導に基づく学級 (ホームルーム) 経営の方法及び配慮事項等について理解する。 5. 事例研究を通じて、生徒指導上の諸問題への対応策・改善策について学ぶ。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習進度に応じた小レポートを課す。 2. 中間・期末レポート 各2,000字程度。 レポート①「令和7年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査の速報値を分析し、考察しなさい。」 レポート②「若者の就労にかかわる問題を調べ、中学校、高等学校における進路指導・キャリア教育をどのように進めたらよいか考察する。」 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 文部科学省 (2023 年) 『生徒指導提要 令和4年12月改訂 コンパクト版・関連法令付録』 ジアース教育新社</p> <p>【参考書】 新井立夫 執筆・編集責任者『進路アドバイザーのための基礎知識 2025 年度』 大学新聞社 文部科学省『中学校学習指導要領 (平成29年告示) 解説 総則編』 東山書房 平成30年。 文部科学省『高等学校学習指導要領 (平成30年告示) 解説 総則編』 東洋館出版社、平成31年。 文部科学省『中学校学習指導要領解説 特別活動編』 東山出版社、平成29年。 文部科学省『高等学校学習指導要領解説 特別活動編』 東京書籍、平成31年。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生徒指導及び進路指導・キャリア教育の意義や原理を理解しているか。(知識・理解) 2. 生徒指導及び進路指導・キャリア教育に関する今日的課題に関心をもち、自ら進んで課題解決に向けて取り組むことができたか。(関心・意欲・態度) 3. 生徒指導及び進路指導・キャリア教育の指導の進め方に関する理論を理解した上で、個別の事例に対する指導のあり方について具体的な提案をすることができたか。(思考力・判断力・表現力) <p>○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 積極的参加 (発言、討議、取り組み等) 総合点の30% 2. レポート等 (小課題、試験を含む) 総合点の70% 		
12. 受講生へのメッセージ	<p>生徒指導・進路指導の基礎・基本を踏まえ、学校現場での生徒指導の在り方を考察する。生徒指導の理論と実践を教科書 (『生徒指導提要』) より学び、中学校・高等学校での生徒指導の実践について調査する。また、生徒指導・進路指導に関する新聞等の情報及び、政府機関等の調査会より発表される生徒指導統計を調べ、全国的な生徒指導の動向を押さえてほしい。将来、生徒指導分野における教員としての資質・能力が身に着く一助となるような授業を提供する。</p>		
13. オフィスアワー	第1回授業の際に指示をする。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	<p>ガイダンス</p> <p>第1部 生徒指導の基本的な進め方</p> <p>教科書 第1章「生徒指導の基礎」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導の意義 pp.12-17 ・生徒指導の構造 pp.17-23 	事前学習	シラバス及び教科書 pp.12-23 を通読し、生徒指導の意義・構造の概要をつかみ講義に臨む。
		事後学習	生徒指導の意義・構造について振り返る。

第2回	教科書 第1章生徒指導の基礎 pp.23-28 ・生徒指導の方法 「石隈・田村式援助チームシート」の活用	事前学習	教科書 pp.23-28 を通読し、生徒指導の方法について予習する。
		事後学習	生徒理解の方法について復習し、個別支援計画案を立てる。
第3回	教科書 第2章 生徒指導と教育課程 pp.39-52 ・2-1 生徒指導の発達を支える教育課程 pp.39-44 ・2-2 教科の指導と生徒指導 pp.44-48 ・2-3 道徳科を要とした道徳教育における生徒指導 pp.48-52 ・2-4 総合的な学習（探究）の時間における生徒指導 pp.52-54 ・2-5 特別活動における生徒指導 pp.55-67	事前学習	教科書 pp.39-52 を通読し、生徒指導と教育課程について予習する。
		事後学習	道徳・総合的な学習（探究）の時間・特別活動における生徒指導の意義について振り返る。
第4回	教科書 第3章チーム学校による生徒指導体制 pp.101-118 ・3-6 生徒指導に関する法制度等の運用体制 pp101-107 ・3-7 学校・家庭・関係機関等との連携・協働 pp-107-118	事前学習	教科書 pp.101-118 を通読し、生徒指導体制について予習する。
		事後学習	生徒指導体制の確立の重要性について考察し、法制度と生徒指導との関係について確認する。
第5回	第II部 個別の課題に対する生徒指導 第4章 いじめ① pp.120-128 ・いじめ防止対策推進法 ・いじめ事件の事例	事前学習	教科書 pp.120-128 を通読し、いじめの問題概要について予習する。
		事後学習	いじめ防止対策推進法が策定された経緯を振り返る。
第6回	第4章 いじめ② pp.128-140 ・いじめに関する生徒指導の重層的支援構造 ・いじめの未然防止教育・早期発見対応	事前学習	教科書 pp.128-140 を通読し、いじめ防止対策について予習する
		事後学習	いじめ問題の解決に向けた各学校の取り組みを調べ、生徒指導におけるいじめ問題の対応をまとめる。
第7回	第5章 暴力行為 pp.141-152 ・暴力行為の現状と対応	事前学習	教科書 pp.141-152 を通読し、暴力行為の現状と対応について予習する。
		事後学習	暴力行為解決に向けた各学校の取り組みを調べ、生徒指導における暴力行為の対応をまとめる。
第8回	第10章 不登校① pp.221-239 ・10-1 不登校に関する基本方針の変遷 pp.221-225 ・10-2 不登校に求められる学校の組織体制と計画 pp.226-228	事前学習	教科書 pp.221-239 を通読し、不登校の現状と対応について予習する。
		事後学習	不登校生徒への対応について各学校の取り組みを調べ、生徒指導における不登校生徒への対応をまとめる。
第9回	第10章 不登校① pp.228-239 ・10-3 不登校に関する生徒指導の重層的支援構造 pp.228-237 ・10-4 関係機関等との連携体制 pp237-239	事前学習	教科書 pp.228-239 を通読し、不登校生徒への指導の在り方を予習する。
		事後学習	不登校対策について関連機関の取り組みを調べ、不登校生徒への対応を総合的に取り組む現状をまとめる。
第10回	第9章 中途退学 pp.209-220 ・9-1 中途退学の関連法規と基本方針 pp.210-211 ・9-2 中途退学の理解・9-3 中途退学の未然防止と組織体制・9-4 中途退学に至る予兆の早期発見・対応 ・9-5 中途退学の指導と関係機関との連携体制 pp.211-220	事前学習	教科書 pp.209-220 を通読し、中途退学の現状と未然防止について予習する。
		事後学習	高校生の中途退学の現状を調べ、中途退学を防ぐ具体的な方策についてまとめる。
第11回	教科書第II部「不登校・いじめ・暴力行為・中等退学と学校カウンセリングの実際」についてまとめる	事前学習	第5回から第10回、個別の課題に対する指導を振り返る。
		事後学習	令和7年度文科省調査「生徒指導上の問題行動調査」を確認し、令和6年度同調査との比較から今後の課題をまとめる。
第12回	生徒指導に関連する法規を調べ、生徒指導上の法令と規範を遵守する学校教育のあり方を確認する。 教科書 付録関連法令 pp1-32	事前学習	教科書 付録関連法令 pp.1-32 を通読し、生徒指導と関連する法令を調べる。
		事後学習	生徒指導と法令について、それを「遵守する生徒」と「指導する教員」の在り方を考察する。
第13回	進路指導・キャリア教育の理論と方法① ・進路指導の意義と性格 ・進路指導の実態と課題、展望 『進路アドバイザーのための基礎知識 2025年度』参照	事前学習	自らの進路指導の成果と課題を整理し、授業に臨む。
		事後学習	進路指導の意義、指導の実態や課題等をまとめ、考察する。
第14回	進路指導・キャリア教育の理論と方法② ・キャリア教育の背景・必要性	事前学習	「中学校・高等学校キャリア教育の手引き 2023年3月」を通読し、キャリア教育について予習する。

	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の基礎的な考え方 『進路アドバイザーのための基礎知識 2025年度』参照	事後学習	キャリア・カウンセリングの実践方法についてまとめ、キャリア教育の方法について考察する。
第15回	全体のとまとめ 『生徒指導提要 令和4年12月改訂』 第Ⅰ部「生徒指導の基本的な進め方」 第Ⅱ部「個別の課題に対する生徒指導」	事前学習	本講義における自らの学びの履歴をまとめる。
		事後学習	将来、学校教員に相応しい生徒指導の在り方を振り返る。